

リプロダクティブ・ライツと 日本の中絶の問題点 ～安心・安全な中絶を考える～

「リプロダクティブ・ライツ」は、1994年の国際人口開発会議で、子どもを産むかどうか、産むとしたらいつ何人産むかを定める権利など、性や生殖に関する幅広い権利として提示されました。性や生殖について自分で自由に決められる権利のことで、「安心・安全な中絶」の享受もそこに含まれます。しかし、日本の人工妊娠中絶は世界標準とは大きくかけはなれているのが現状です。日本の中絶の問題点と「安心・安全な中絶」について考えます。



日時

2021年 **2月20日(土)** 14:00～16:00

講師

塚原 久美さん (中絶問題研究者、中絶ケアカウンセラー)

《つかはら くみ》さん プロフィール



フリーの翻訳者、ライターを経て、中絶の研究のために金沢大学大学院に入学、同大学院修了 博士(学術)。金沢工業大学修了 修士(心理学)。公認心理師、臨床心理士。2020年、RHR リテラシー研究所を立ち上げ、リプロダクティブ・ヘルス&ライツ (RHR) の普及に努める。主著書『中絶技術とリプロダクティブ・ライツ：フェミニスト倫理の視点から』(2014年)のほか、訳書も多数。

会場

越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」

定員

テーマに関心がある人 30人

参加費

無料 (駐輪・駐車場は有料)

保育

あり (1歳6か月～就学前まで、要申込み。保育申込み締切：2/10(水))

申込み

電話・FAX・来所・ホームページで申込み

※受講に際しては、手指の消毒、マスクの着用、当日の体調の確認等へのご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、講座の開催等について変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【申込み・問合せ】 越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」

〒343-0025 越谷市大沢3丁目6番1号 パルテきたこし3階

電話 048-970-7411 / FAX 048-970-7412 (月曜・祝日は休所)

ホームページアドレス <https://hot-koshigaya.jp>

